



Trendeer_H1(MT5)の概要（バックテスト結果に基づく紹介）

【設定概要】

- ①通貨：複数
- ②ロット：0.1Lot
- ③バックテスト期間：2021/1/4～2025/1/1
- ④モデリング品質：99.66%（平均）

【取引概要】

- ①総取引回数：997回
 - ➡バックテスト期間の約4年間で、年間250回前後。1時間足ベースのトレードらしく、デイトレード寄りの頻度。
- ②平均獲得PIPS：6.20PIPS
 - ➡勝ち平均は +55.15pips、負け平均は -43.04pips。リスクリワード比は約1.28（＝勝ち1に対して負け0.78）。勝率50.2%とほぼ五分ながら、リスクリワードで優位性を保つタイプ。
- ③損益分岐率：43.7%
 - ➡勝率50.2%に対し、損益分岐率との差は+6.5%。一定の余地を持ちながら利益を積み上げる構造。

【特徴】

- ◆バックテストでは総損益 +808,975円（初期証拠金100万円・0.1Lot時）を記録。
- ◆勝率は約50%と高くはないが、平均利益が平均損失を上回り、リスクリワード重視の設計。
- ◆バックテスト期間において年間ベースではプラス傾向が確認でき、長期的な運用における積み上げ型の特性。

【留意すべき点・リスク】

- ◆年間損益ではマイナスとなる年もあり（例：2024年）、短期的なブレは大きめ。
- ◆バックテスト期間上の最大ドローダウンは約-15.6%（約177,872円）と比較的深めで、DD期間も長い（最長244日）。資金管理に注意が必要。
- ◆勝率が高いタイプではないため、連敗時の含み損や精神的負担に耐えられるかがポイント。

【補足】

本資料はバックテスト結果に基づいて特徴を整理したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
実際の取引環境（スプレッド、約定速度、口座条件など）によって結果が異なる可能性があります。